

## 第2次香美市振興計画に関する提言書について

### 目次

ページ	内 容
1	第1章 まちのかたちを創る
2	第2章 みどりを保つ
5	第3章 やすらぎを守る
7	第4章 にぎわいを興す
10	第5章 未来を拓く
11	第6章 みんなで築く

第1章 まちのかたちを創る

提言項目	施策NO	振興計画項目にかかる各課方針・方向性				担当部署	
		方針	コメント	方向性	コメント		
(1) 土佐山田駅に橋上通路を設け、駅を利用する北側住民の利便性を高める	2	3、重要だがすぐには取組むことができない	【都市計画班】新町西町線の整備により、南北の住民の利便性を高める。【土木班】JR軌道により分断された南北間の生活圏整備については、車を使用しない高齢者及び児童等には重要な要件であると思われる。また、南北間の交流については、商工業の発展についても必要な施設整備であると思われることから、検討が必要である。	D現項目のまま継続	【都市計画班】新町西町線の整備完了後の検討課題とする。 【土木班】実施には、駅舎の改良及び開発にあたり、関係する自治会との協議及び意向調査が必要になると思われる。また、財源確保のための事業模索が必要であり、実施についての検討と協議に時間を要す。	建設課	
(2) 土佐山田駅の愛称に「アンパンマン駅」を使用し、観光客の誘致増につなげる	126	2、取組む必要はない（現状でよい）	アンパンマンを利用するには著作権使用料が必要。	D現項目のまま継続	観光ファンドがアンパンマンを使ったピースフルセレネの運営を模索している。	産業振興課	
(3) 空き店舗や空き家・空き地の情報を発信し、活用希望者に支援策を講ずる	12	1、取組む必要がある	①空き家バンクでは、空き家・空き店舗情報は既に取り組んでいる。空き地については、今後検討をする。 ②空き家バンクで賃貸住宅についても取り組んでいる。	A現項目を拡充して対応	移住定住交流業務委託のNPO法人いなかみと連携して、空き家バンクの取り組みを広報し、空き家情報の入手に力を入れる。	定住推進課	
(4) 移住者が借りやすい賃貸住宅を増やす	12	1、取組む必要がある	〃	A現項目を拡充して対応	〃	定住推進課	
(5) 移住者が家を手ししやすい方策として、市街化調整区域の一部緩和を行う	1	3、重要だがすぐには取組むことができない	高知広域都市計画区域のバランスを維持しつつ、規制緩和の検討。	D現項目のまま継続	現状でも無資産者であれば家の購入は可能	建設課	
(6) 図書館や文化ホールなどの文化施設充実のため、既設施設の転用や改修・改築を行う	179	1、取組む必要がある	施設整備については、優先順位をつけながら対策が急がれるものから取りかかる。	B現項目の内容を変更して対応	文化施設についての検討委員会をH25～27にかけて実施した。検討結果に沿い、優先順位をつけたうえで対策が急がれる施設から整備を行いたい。	美術館	生涯学習振興課
(7) 香美市内の県道・市道の1.5車線の整備を行い、中山間地域住民の利便性を高める	20	1、取組む必要がある	効率的な事業計画策定により効果の早期発現を図る。	D現項目のまま継続	県に対し路線の重要性をPRし、効率的な事業計画策定を考えている。	建設課	

## 第2章 みどりを保つ

提言項目		施策 NO	振興計画項目にかかる各課方針・方向性				担当部署	
			方針	コメント	方向性	コメント		
活かす	(1) 地籍調査を促進するとともに、自伐型林業家を目指す移住者の受け入れ体制を整える	1	3、重要だがすぐには取組むことができない	高知広域都市計画区域のバランスを維持しつつ、規制緩和の検討	D現項目のまま継続	現状でも無資産者であれば家の購入は可能。	建設課	
	(1) 地籍調査を促進するとともに、自伐型林業家を目指す移住者の受け入れ体制を整える	107	2、取組む必要はない（現状でよい）	林業学校の開校が林業家を目指す移住者の受け入れや林業従事者の後継者の育成に繋がると考え、市の協力も継続して実施する。	D現項目のまま継続	林業従事者の育成と合わせて、関係機関と連携し情報の発信や自然に関する教育を進めたい。	産業振興課	
	(2) 自伐型林業家の育成や森林NP0の立ち上げを助成する	107	2、取組む必要はない（現状でよい）	林業学校の開校が林業家を目指す移住者の受け入れや林業従事者の後継者の育成に繋がると考え、市の協力も継続して実施する。	D現項目のまま継続	林業従事者の育成と合わせて、関係機関と連携し情報の発信や自然に関する教育を進めたい。	産業振興課	
	(3) 里山保全のための伐採や草刈りなどへの補助金制度を強化する	49	3、重要だがすぐには取組むことができない	里山保全で利用できる補助金については、林野庁主管、高知県森と緑の会が受付事務局をしている交付金があり、市として独自に補助金制度を創設する予定はない。	D現項目のまま継続	里山保全にかかる補助金の利用希望があった場合は、国、県の補助金の申請を促す。	産業振興課	
	(4) 食用肉や皮など、鹿や猪を有効利用するための流通経路などを構築する	110	2、取組む必要はない（現状でよい）	平成20年、べふ峡温泉にシカ肉解体加工処理施設を設置、メニューの開発を開始した。平成23年には「第2回土佐の食1グランプリ」で温泉出品のシカドッグが1位となったが、山奥での捕獲が多くと体での搬入が難しいため、安定した供給量の確保ができていない。	D現項目のまま継続	ジビエ肉を販路・流通させるには、食品衛生に関するガイドライン等をクリアする課題があるため、多額の経費を要するため早急に対応は出来ないが、既存の設備等を活かすための関係機関で検討したい。	産業振興課	

提言項目		施策 NO	振興計画項目にかかる各課方針・方向性				担当部署	
			方針	コメント	方向性	コメント		
活かす	(5) 木質バイオマスや小水力発電など、CO <sub>2</sub> 削減に寄与する自然を活かした取り組みをすすめる	109	2、取組む必要はない（現状でよい）	【木質バイオマス】木質バイオマスについては、その有用性を検証する。 【小水力発電】H26年度から山田堰井筋土地改良区が行う小水力発電施設整備事業の経費を一部負担。	D現項目のまま継続	木質バイオマスについては、その有用性を検証する。	産業振興課	
	(6) 空き農地をレンタル農地などに整備し、付帯設備を設けて利便性を高め、利用情報の発信を行う	104	2、取組む必要はない（現状でよい）	農地の貸借については、農地中間管理機構が国の施策により組織され稼働している	D現項目のまま継続	既執行組織として農地中間管理機構が稼働しており、新たな活動により重複等の問題が懸念される。また、同機構の活用についても、対象農地の利用及び管理方法について周辺土地所有者の同意問題等もあり、執行には課題が多い。	産業振興課	
親しむ	(1) 中山間地域の活性化の一環として、全日本草刈り選手権の開催や自然に親しむアスレチックやドッグランなど遊び場を設置する	53	3、重要だがすぐには取組むことができない	産業振興課のみで、新たな取り組みを実行するのは難しい。関連機関と連携し事業の充実について検討する。	A現項目を拡充して対応	産業振興課のみで、新たな取り組みを実行するのは難しい。関連機関と連携し事業の充実について検討する。	産業振興課	
	(2) 物部川の土手や道路沿道に早咲き桜を植樹し、早咲き日本一の名所にする	32	3、重要だがすぐには取組むことができない	維持管理の問題があり、現状ではすぐに取り組むことができない。	D現項目のまま継続	道路以外の公園や平山親水公園などを充実させることが望ましい	建設課	
	(3) プライベートな庭先からパブリックな公道部分へ、花いっぱい運動を広げ、庭園都市（ガーデンシティ）を目指す	31	3、重要だがすぐには取組むことができない	次期駅周辺整備に取り込むよう検討。	D現項目のまま継続	維持管理を考慮した計画を検討	建設課	
	(4) べふ峡温泉の上の中尾地区に、芝桜やツツジを植樹し、雪遊びなど四季折々に楽しめる公園をつくる	126	2、取組む必要はない（現状でよい）	べふ峡温泉をそうした雰囲気にしたほうが、宿泊客増の効果がある。	D現項目のまま継続	敷地内にある公園の活用を検討する。	産業振興課	

提言項目		施策 NO	振興計画項目にかかる各課方針・方向性				担当部署	
			方針	コメント	方向性	コメント		
親しむ	(5) 自然を活かした、気楽に親しめるトレッキングコースやマウンテンバイクコースを開発する	124	2、取組む必要はない(現状でよい)	三嶺周辺、香北の自然公園、秦山公園野鳥の森などが整備されている。マウンテンバイクのコースはないが、趣味で林道を走る方はおろ、整備の必要はないと考える	D現項目のまま継続	提言を参考にしながら、新しい体験観光を観光協会と共に開発していく。	産業振興課	
知る・伝える	(1) 林業従事者の後継者育成のため、山の役割を「知る・伝える」ための情報発信を拡充するとともに、自然を大切にす教育を進める	107	2、取組む必要はない(現状でよい)	林業学校の開校が林業家を目指す移住者の受け入れや林業従事者の後継者の育成に繋がると考え、市の協力も継続して実施する。	D現項目のまま継続	林業従事者の育成と合わせて、関係機関と連携し情報の発信や自然に関する教育を進めたい。	産業振興課	
	(2) 野生植物の食用化、山や川での遊び方を教える自然を知る教室を開催する	156	1、取組む必要がある	県の「山の学習事業」を活用し、香美市全校で山や川の環境についての学習に取り組んでいる	D現項目のまま継続	「山の学習」は継続して実施し、自然に親しみ、ふるさとを愛する心を育てる取り組みを行っていく。	教育振興課	
	(3) 香美市の山・川・自然ガイドブックを作成し、学校や自然愛好家に配布する	53	3、重要だがすぐには取組むことができない	産業振興課のみで、新たな取り組みを実行するのは難しい。関連機関と連携し事業の充実について検討する。	A現項目を拡充して対応	産業振興課のみで、新たな取り組みを実行するのは難しい。関連機関と連携し事業の充実について検討する。	産業振興課	
	(4) 香美市主催で森林について語り合う全国規模の会議を開催する	53	3、重要だがすぐには取組むことができない	〃	A現項目を拡充して対応	〃	産業振興課	

### 第3章 やすらぎを守る

提言項目		施策NO	振興計画項目にかかる各課方針・方向性				担当部署	
			方針	コメント	方向性	コメント		
産み育てる	(1) 早朝・夜間・病児保育の充実で働く世代が住み良い環境づくりを整備する	140	3、重要だがすぐには取組むことができない	子育て支援や、子育てと仕事の両立支援は重要な施策の一つであるが、住民ニーズや財政面等も考慮して今後検討していく必要がある。	D現項目のまま継続	子ども・子育て支援事業計画等で、進めている計画を実行していく。	教育振興課	
	(2) 子どもたちが安心して過ごせる場所を整備する	142	1、取組む必要がある	【教育振興課】子どもたちの安心・安全な居場所づくりを推進する。 【中央公民館】地域の身近な公共施設として、安全で安心な活動拠点づくりを支援していく。	D現項目のまま継続	【教育振興課】放課後子ども・学習教室、放課後児童健全育成事業、放課後等学習支援事業を充実していく。 【中央公民館】施設面はもとより、学習や活動をサポートする地域人材の活用、育成を行っていく。	教育振興課	中央公民館
	(3) 「子どもたちを見守る見守り隊」を組織し、市全体で育てられる環境を整備する	159	1、取組む必要がある	市全体で子どもを見守る気運を醸成する。	A現項目を拡充して対応	「子ども見守り活動」を組織化し、香美市全域で連携した活動に繋げていく。	少年育成センター	
	(4) 子どもの通学バス料金の無料化を実現する	140	3、重要だがすぐには取組むことができない	子育て支援や、子育てと仕事の両立支援は重要な施策の一つであるが、住民ニーズや財政面等も考慮して今後検討していく必要がある。	D現項目のまま継続	子ども・子育て支援事業計画等で、進めている計画を実行していく。	教育振興課	
	(5) 親にとって経済的負担の少ない学童保育を実現する	140	3、重要だがすぐには取組むことができない	子育て支援や、子育てと仕事の両立支援は重要な施策の一つであるが、住民ニーズや財政面等も考慮して今後検討していく必要がある。	D現項目のまま継続	子ども・子育て支援事業計画等で、進めている計画を実行していく。	教育振興課	
	(6) 夜間・休日の病児相談窓口を設置する	140	3、重要だがすぐには取組むことができない	子育て支援や、子育てと仕事の両立支援は重要な施策の一つであるが、住民ニーズや財政面等も考慮して今後検討していく必要がある。	D現項目のまま継続	子ども・子育て支援事業計画等で、進めている計画を実行していく。	教育振興課	

提言項目		施策NO	振興計画項目にかかる各課方針・方向性				担当部署	
			方針	コメント	方向性	コメント		
高齢者	(1) 高齢者たちの「やりたいこと」を活かすしくみづくりを構築し、枠にはまったサービスではなく、個人の「これがしたい」を明確にして取り入れた取り組みを行う	66	1、取組む必要がある	高齢者のニーズに応じた活動内容へ見直していく。 地区公民館や老人憩いの家、あったかふれあい事業において、高齢者が日常的に集い、介護予防体操やお茶を囲んだ交流、世代を超えた交流を既に図っており、今後においても市保健師や社会福祉協議会、県地域づくり支援員などが側面から支援していく。	D現項目のまま継続	高齢者の自主性・自立性を高め、様々な分野において一層活躍できるよう支援していく	健康介護支援課	
	(2) 様々なライフスタイルに合わせ、集まって安心して過ごせる場を整備する	66	1、取組む必要がある	高齢者のニーズに応じた活動内容へ見直していく。 地区公民館や老人憩いの家、あったかふれあい事業において、高齢者が日常的に集い、介護予防体操やお茶を囲んだ交流、世代を超えた交流を既に図っており、今後においても市保健師や社会福祉協議会、県地域づくり支援員などが側面から支援していく。	D現項目のまま継続	〃	健康介護支援課	
	(3) 体を動かして健康寿命を高められる場をつくる	74	1、取組む必要がある	現行の事業等を活用し、継続的に取り組む。	D現項目のまま継続	地域の集い事業を活用した取り組みを行う	健康介護支援課	
	(4) 子どもたちが高齢者とふれあう機会の一つとして、夏休み期間中に高校生の介護福祉現場体験研修を実施する	68	3、重要だがすぐには取組むことができない	学校と事業者間において体験研修について連携する。	D現項目のまま継続	職場体験等を通じて体験研修を行う。	健康介護支援課	福祉事務所
	(1) お年寄りから子どもまでが楽しく交流できる場（サロン）をつくる	66	1、取組む必要がある	高齢者のニーズに応じた活動内容へ見直していく。 地区公民館や老人憩いの家、あったかふれあい事業において、高齢者が日常的に集い、介護予防体操やお茶を囲んだ交流、世代を超えた交流を既に図っており、今後においても市保健師や社会福祉協議会、県地域づくり支援員などが側面から支援していく。	D現項目のまま継続	高齢者の自主性・自立性を高め、様々な分野において一層活躍できるよう支援していく。	健康介護支援課	
	(2) 「こども民生委員」を設置し、こどもが地域での「気づき役」になる	67	2、取組む必要はない（現状でよい）	民生委員・児童委員の現状の活動により地域の課題等を把握していきたい。	D現項目のまま継続	社会福祉協議会を中心に民生委員児童委員やボランティア団体等と連携を図りながら地域の見守り・支援活動を進めます。	健康介護支援課	福祉事務所

提言項目		施策 NO	振興計画項目にかかる各課方針・方向性				担当部署	
			方針	コメント	方向性	コメント		
多様な つながり	(3) 学校や商店街の一角にボランティアなど誰もが集まれる相談窓口機能を持つ場所を整備する	66	1、取組む必要がある	高齢者のニーズに応じた活動内容へ見直していく。 地区公民館や老人憩いの家、あったかふれあい事業において、高齢者が日常的に集い、介護予防体操やお茶を囲んだ交流、世代を超えた交流を既に図っており、今後においても市保健師や社会福祉協議会、県地域づくり支援員などが側面から支援していく。	D現項目のまま継続	高齢者の自主性・自立性を高め、様々な分野において一層活躍できるよう支援していく。	健康介護支援課	
	(4) 安心して世代間交流ができ、障害があっても自立でき、つながりが育めるバリアフリーな場を整備する	92	2、取組む必要はない（現状でよい）	ふちカフェアトリエや、あったかふれあいセンターなどつながりができる場の整備は進んできている。自立するための就労面においては、山田養護学校の生徒の進路について検討会を定期的実施している	D現項目のまま継続	引き続き、事業を行っていく。	福祉事務所	

第4章 にぎわいを興す

提言項目	施策NO	振興計画項目にかかる各課方針・方向性				担当部署	
		方針	コメント	方向性	コメント		
物部	(1) 日本一の玉出し出荷量を誇る物部の柚子がブランド力を高められるよう、市がバックアップできる体制を持つ	98	1、取組む必要がある	ユズに関しては、労力軽減及び生産性の向上を目的に、機械及び施設整備等の支援策を実施してきた。今後においても県及びJ Aと連携した支援策の継続が必要であると思われる。	A現項目を拡充して対応	生産性の向上を図る面整備及び機械化等の施設整備を図ると共に、新たな販路開拓や商品開発を含めた支援策について事業模索と検討が必要であると思われる。	産業振興課
	(2) シカ、イノシシの解体場を作り、ジビエ肉・皮革・鹿角・ラードなど、まるごと有効活用できるようにする	99	2、取組む必要はない(現状でよい)	【産業振興課総務班】平成20年、べふ峡温泉にシカ肉解体加工処理施設を設置して、メニューの開発を開始。平成23年には「第2回土佐の食1グランプリ」で温泉出品のシカドッグが1位となったが、捕獲場所が山奥でと体での搬入が難しいため、安定した供給量の確保ができていない	D現項目のまま継続	ジビエ肉を販路・流通させるには、食品衛生に関するガイドライン等をクリアする課題があるため、多額の経費を要するため早急に対応は出来ないが、既存の設備等を活かすための関係機関で検討したい。	産業振興課
香北	(1) 美良布の道の駅を充実させて観光協会支部的要素を持たせる	130	2、取組む必要はない(現状でよい)	道の駅は健康センターセレネが登録されており、ロビーでパンフレットを置いている。現在も観光客への案内はしている	D現項目のまま継続	葦生の里に集落活動支援センターを設置するため、定住推進課が地域づくり支援員を配置しているのので、観光案内機能を持たせられないか協議する。	産業振興課
	(2) アンパンマンをもっと積極的に活用した観光メニューを開発する	124	2、取組む必要はない(現状でよい)	アンパンマンを使うには著作権料を支払う必要があり、実現は難しい。	D現項目のまま継続	提言を参考にしながら、新しい体験観光を観光協会と共に開発していく。	産業振興課
	(3) 「ジャムおじさんのパン工場」を開設しパン作りなどの体験ツアーに結びつける	127	1、取組む必要がある	アンパンマンを利用するには著作権使用料が必要	D現項目のまま継続	提言のあった体験観光を観光協会へ伝え、提言を参考にしながら体験観光メニューを増やす。	産業振興課

提言項目		施策NO	振興計画項目にかかる各課方針・方向性				担当部署	
			方針	コメント	方向性	コメント		
土佐山田	(1) 「体験日曜市」や「大学生出店」など日曜市の活性化策を検討し、スーパーでは買えない品揃えなどで、わざわざ行きたい日曜市に育てる	128	2、取組む必要はない(現状でよい)	日曜市は個人事業者の集合体である。水道や汚水の排水施設もなく、出店できる店舗は限られる。	D現項目のまま継続	まずは、商店街の活性化を優先させたい。	産業振興課	
	(2) 刃物職人の育成に力を入れ、刃物の街を伝承していく取り組みをすすめる	117	1、取組む必要がある	平成27年度から県の補助金を活用し、個人事業者において刃物の研修生を受け入れたが、技術の習得に問題があり、残念ながら途中で研修中止となった。今後も、個人事業者の協力のもと、研修生を受け入れていきたい。	D現項目のまま継続	ふらっと中町での販売ができないかは、えびす街協同組合と協議をする。	産業振興課	
	(3) 空き店舗を活用するなど、商店街で毎週フリーマーケットを開催する	119	3、重要だがすぐには取組むことができない	商店街に人が来る1つの手法として参考にしたい	D現項目のまま継続	ふらっと中町での販売ができないかを、えびす街協同組合と協議をする。	産業振興課	
全域	(1) 山・川で遊べるグリーンツーリズムをすすめるために、サイクリング道やマウンテンバイクで走れるコースを整備し、自転車でめぐる観光を充実させる	127	1、取組む必要がある	ものべがわCaféチャリが実施している。	D現項目のまま継続	提言のあった体験観光を観光協会へ伝え、提言を参考にしながら体験観光メニューを増やす。	産業振興課	
	(2) 外国人対応のため多言語での案内をすすめる	131	2、取組む必要はない(現状でよい)	龍河洞では平成27年4月からスマートフォンを使った外国語音声ガイドアプリによるサービスを実施している。香美市で外国人観光客が比較的多いのは、龍河洞とアンパンマンミュージアムであり、平成28年度はアンパンマンミュージアムで無料Wifiを整備することとしている。両施設とも外国人観光客は年間2千人程度。	D現項目のまま継続	観光協会や龍河洞などと外国人の対応について検討をする。	産業振興課	

提言項目	施策NO	振興計画項目にかかる各課方針・方向性				担当部署	
		方針	コメント	方向性	コメント		
全域	(3) 香美市内にたくさんいるハンドメイド作家のネットワーク化をはかり、販売施設の整備をおこなう	134	2、取組む必要はない(現状でよい)	香美市の物産すべてではないが、現在もバリューで販売している。民間の目利きにより市場で通用する物産を販売することが販売コストも掛らず効果も大きいと考える。観光協会のHPで取り扱っている商品を増やすことも考えられる。	D現項目のまま継続	ふらっと中町での販売ができないかを、えびす街協同組合と協議をする。	産業振興課
	(4) 「香美市パスポート」の発行により、全域を結んだ観光を構築する	124	2、取組む必要はない(現状でよい)	実施に向け研究をしていきたい	D現項目のまま継続	提言を参考にしながら、新しい体験観光を観光協会と共に開発していく。	産業振興課
	(5) リゾート的・民宿的など特徴のある魅力的な宿泊施設を誘致する	126	2、取組む必要はない(現状でよい)	市に点在するしゃれたカフェのオーナーが宿泊もしてくれれば、ペンションのようなものになると思う。	D現項目のまま継続	観光ファンドがアンパンマンを使ったピースフルセレネの運営を模索している。	産業振興課
	(6) 人を集めるため・呼ぶために、人数の入る文化ホールを持つ	179	1、取組む必要がある	施設整備については、優先順位をつけながら対策が急がれるものから取りかかる。	B現項目の内容を変更して対応	文化施設についての検討委員会をH25～27にかけて実施した。検討結果に沿い、優先順位をつけたうえで対策が急がれる施設から整備を行いたい。	美術館
	(7) 物部の柚子から山田の打刃物までなんでも揃う「香美市物産館」を設置する	133	2、取組む必要はない(現状でよい)	香美市の物産すべてではないが、現在もバリューで販売している。民間の目利きにより市場で通用する物産を販売することが販売コストも掛らず効果も大きいと考える。観光協会のHPで取り扱っている商品を増やすことも考えられる。	D現項目のまま継続	まずは、観光協会のインターネット販売のHPに新たな品目を掲載できないか協議する。	産業振興課
ツアー商品の開発	(1) 柚子採り体験ができる観光ゆず園を整備する	124	2、取組む必要はない(現状でよい)	観光協会を主体に体験観光を推進する。	D現項目のまま継続	提言を参考にしながら、新しい体験観光を観光協会と共に開発していく。	産業振興課
	(2) 大人が懐かしみながら楽しめるアンパンマンツアーを開発する	127	1、取組む必要がある	アンパンマンミュージアムが休館中にやなせたかしのふるさととして、ツアーを企画し、実施している。	D現項目のまま継続	提言のあった体験観光を観光協会へ伝え、提言を参考にしながら体験観光メニューを増やす。	産業振興課
	(3) 自転車でめぐる「ものべがわカフェチャリ」のようなプログラムを増やす	127	1、取組む必要がある	観光協会と協力し体験プログラムを研究する	D現項目のまま継続	提言のあった体験観光を観光協会へ伝え、提言を参考にしながら体験観光メニューを増やす。	産業振興課
	(4) 土佐打ち刃物、フラフ、酒蔵など香美市伝統産業をめぐる「大人も楽しめる社会見学観光コース」を開発する	127	1、取組む必要がある	観光協会が企画しているが、年に1回だけである。	D現項目のまま継続	提言のあった体験観光を観光協会へ伝え、提言を参考にしながら体験観光メニューを増やす。	産業振興課

## 第5章 未来を拓く

提言項目	施策NO	振興計画項目にかかる各課方針・方向性				担当部署	
		方針	コメント	方向性	コメント		
(1) 学園都市であることと豊かな資源があることを活かして、子どもたちが香美市の文化や伝統産業、人と触れ合える「香美っこタウン（仮）」を開催する	148	3、重要だがすぐには取り組むことができない	香美市では子ども祭りやキャリアチャレンジデイを実施しており、すぐに取り組むことは難しい。また体験的な学習については、市民ボランティア等の協力も得て推進していく。	D現項目のまま継続	学校と地域・大学との連携・協働体制を確立し、地域ぐるみの教育を継続して推進していく。	教育振興課	
(2) 旧大柵高校を活用して物部の自然を取り入れた山村留学制度を導入する	156	3、重要だがすぐには取り組むことができない	山村留学制度については、制度面や効果等について検討が必要。	D現項目のまま継続	山の学習は継続して実施し、自然に親しみ、ふるさとを愛する心を育てる取り組みを行っていく。	教育振興課	
(3) 共働き世帯が安心して子育てできる環境を整備し、その内容が伝わるような情報発信に取り組む	140	3、重要だがすぐには取り組むことができない	子育て支援や、子育てと仕事の両立支援は重要な施策の一つであるが、住民ニーズや財政面等も考慮して今後検討していく必要がある。	D現項目のまま継続	子ども・子育て支援事業計画等で、進めている計画を実行していく。	教育振興課	
(4) 定年になった人が子どもたちに関われるしくみを構築する	141	1、取り組む必要がある	核家族化や晩婚化にともない、身近に子育て支援の協力を得られない家庭が増えてきている。	A現項目を拡充して対応	子育て支援の協力者を確保するため、ファミリーサポートセンター事業を立ち上げ、提供する会員を募集する。	教育振興課	
(5) 交換留学など、香美市の子どもたちがグローバルな視点を育てられる制度を拡充する	155	3、重要だがすぐには取り組むことができない	平成31年度にはコミュニティ・スクールが5校以上に増加、H35年までには香美市内の全ての学校がコミュニティ・スクールとなることを目指して取り組んでいる。	D現項目のまま継続	ALTや工科大の留学生との交流や今後進める姉妹校交流を通して、グローバルな視点を育てていく。交換留学制度については、制度面等を含め検討が必要。	教育振興課	
(6) 生涯学習・社会学習の拠点として文化ホールを建設する	179	1、取り組む必要がある	施設整備については、優先順位をつけながら対策が急がれるものから取りかかる。	B現項目の内容を変更して対応	文化施設についての検討委員会をH25～27にかけて実施した。検討結果に沿い、優先順位をつけたうえで対策が急がれる施設から整備を行いたい。	生涯学習振興課	
(7) コミュニティスクールの拡充をはかる	148	1、取り組む必要がある	平成31年度にはコミュニティ・スクールが5校以上に増加、H35年までには香美市内の全ての学校がコミュニティ・スクールとなることを目指して取り組んでいる。	D現項目のまま継続	学校と地域・大学との連携・協働体制を確立し、地域ぐるみの教育を継続して推進していく。	教育振興課	
(8) 全小中学生の通学定期の無料化に取り組む	140	3、重要だがすぐには取り組むことができない	子育て支援や、子育てと仕事の両立支援は重要な施策の一つであるが、住民ニーズや財政面等も考慮して今後検討していく必要がある。	D現項目のまま継続	子ども・子育て支援事業計画等で、進めている計画を実行していく。	教育振興課	
(9) 落ち着いたゆとりの時を過ごせるようなカフェ的要素を持つ図書館を作る	179	1、取り組む必要がある	施設整備については、優先順位をつけながら対策が急がれるものから取りかかる。	B現項目の内容を変更して対応	文化施設についての検討委員会をH25～27にかけて実施した。検討結果に沿い、優先順位をつけたうえで対策が急がれる施設から整備を行いたい。	生涯学習振興課	

第6章 みんなで築く

提言項目	施策NO	振興計画項目に係る各課方針・方向性				担当部署	
		方針	コメント	方向性	コメント		
(1) 地域の方とみんなで食事をする会が開けるような場所と仕組みをつくる	178	2、取組む必要はない(現状でよい)	現在、申請すれば、料理実習室でのみ、食事可能となっているが、それ以外に、ホールで会をする前後に食事をしたい場合、申請書を提出してもらい、その都度、協議の上、許可するかどうか決定している。そういうことなので、現状でよいと思われる。	D現項目のまま継続	現状と同じく、料理実習室は食事可能とし、そこ以外の部屋・ホールに関しては、申請内容を協議・検討の上、許可可否かを定める。	中央公民館	
(2) アンパンマンを活かしたまちづくりを推進する	126	2、取組む必要はない(現状でよい)	アンパンマンを利用するには著作権使用料が必要。	D現項目のまま継続	観光ファンドがアンパンマンを使ったピースフルセレネの運営を模索している。	産業振興課	
(3) 香美市全体の情報をコーディネートし、発信していく機能を持つ	190	2、取組む必要はない(現状でよい)	リンク切れ、最新情報への更新など担当職員への呼びかけを徹底する。	D現項目のまま継続	ホームページは最新情報を発信するよう努める。	総務課	
(4) 「3町対抗香美市民運動会！」を開催する	165	2、取組む必要はない(現状でよい)	3町対抗の規模となると、現状では、開催は困難と考える。	D現項目のまま継続	会場や運営スタッフの確保、また、住民ニーズの把握など、課題が多い。	生涯学習振興課	
(5) 行政と住民が協働でチェックし合える関係・しくみをつくり、香美市振興基本計画づくりの経過報告や検討の機会を持つ	191	1、取組む必要がある	まちづくり委員会に検討してもらうこととしている	D現項目のまま継続	素案→原案→最終案ごと機会を設け、検討していただく。	企画財政課	
(6) 市の広報誌を振興計画の章立てに合わせた構成にする	190	2、取組む必要はない(現状でよい)	市民間に現在のページ構成が定着しており、現行の構成を継続する。	D現項目のまま継続	現行の内容を充実させながら引き継ぐ。	総務課	